

2024 年度第 5 回理事会議事録

日 時 2024 年 11 月 22 日(金) 14:00～17:10

会 場 (株)ジェイテクト 東京ジェイテクトビル 会議室 および オンライン会議

出席者 山内会長, 他理事 21 名および監事 3 名の出席

Web 会議システムにより, 出席者の音声確認にて会議に入った.

山内会長の挨拶の後, 議事に入った.

議 事1 前回理事会議事録確認の件

2024 年度第 4 回理事会議事録を承認した.

議 事2 業務執行状況報告の件

第 3 回業務執行委員会議事録に基づいて, 業務執行状況が報告され了承した.

議 事3 各部会委員会報告の件

1. 事業部会

1) 学術交流委員会関連

2025 年度春季大会(千葉工業大学)実行委員にアフィリエイト委員 3 名の追加を承認した.

以下の報告があり了承した.

1) 研究協力委員会関連

①専門委員会・分科会研究レビュー特集を 90 巻 10 号にて発行した.

②2025 年度事業計画・収支予算案および 2024 年度事業報告・収支決算書を専門委員会へ提出依頼中.

2) 事業企画委員会関連

①講習会開催報告

・第 440 回講習会「レーザ加工技術の現在(いま)」精密測定技術振興財団と共催開催. 参加者 46 名.

②講習会準備状況: 第 441 回講習会, 第 442 回講習会

③「第 12 回 学生のための精密工学先端技術講演会」10/19(土), 埼玉大学にて開催した.

・講演企業 19 社, 学生参加 129 名(過去最高)であり, 盛況であった.

・学生と企業へのアンケート結果の報告を行った.

3) 学術交流委員会関連

①大会参加者へのアンケートを 2025 年度春季大会で実施するための準備を進めている.

②2024 年度秋季大会学術講演会(岡山大学)について

・参加人数 講演会参加 916 名, 懇親会参加 277 名

・特別シンポジウム「半導体製造装置開発の最前線」参加者 253 名.

・「新技術講演会－産学・産産連携への集い」参加者約 200 名.

・ベストオーガナイザー賞は, 3 セッションの受賞が決定. 賞状を発送し, 学会ウェブサイトで公表する.

・ベストプレゼンテーション賞 32 名, アドバンスト・ベストプレゼンテーション賞 5 名の受賞が決定.

賞状を発送し, 学会ウェブサイトで公表する.

・収支は 12 月業務執行委員会で報告予定

③2025 年度春季大会学術講演会(千葉工業大学)について

・11/8(金)より講演申込受付を開始(締切:12/6(金))

・企業展示・有料広告を募集中(締切:1/17(金))

・教育研究機関によるポスター展示会を募集中(締切:1/17(金))

・半導体製造装置関連シンポジウム, プロフェッショナルセッションを開催予定

・第 32 回学生会員卒業研究発表講演会は, ポスター形式で開催予定.

④2025 年度春季大会以降の大会について

・2025 年度秋季大会 2025 年 9/17(水)～19(金), 京都大学吉田キャンパスで開催予定

・2026 年度春季大会 2026 年 3/17(火)～19(木), 埼玉大学で開催予定

4) 国際交流委員会関連

- ①ICPE2024 開催報告:10/23(水)～26(土), 東北大学で開催した.
 - ・講演件数 434 件, 参加者 657 名(半数以上が海外より参加)
 - ・Farewell party で次回 ICPE2026(2026 年 11/15(日)～19(木), WINC AICHI)の開催を紹介した.
- ②PRESM2025 は 2025 年 7/6(日)～11(金), タイで開催予定. 学会ウェブサイトにはバナーを掲載
- ③ASPEN 開催情報
 - ・ASPEN2025:2025 年 11/25(火)～28(金), 台湾新北市で開催予定. 3/12(水)より講演申込を受付開始
 - ・ASPEN2027:中国(西安交通大学)を予定している.
- ④アフィリエイト委員会関連
 - ・2025 年度アフィリエイト候補者推薦を 11/1(金)に締め切った.

2. 出版部会

以下の報告があり了承した.

1) 会誌編集委員会

- ①2024 年 12 月号～2025 年 6 月号の会誌特集タイトル(仮を含む)を決定した.
- ②「はじめての精密工学」書籍の 2024/7～2024/9 の著作権使用料(学会への入金額)を報告した.
- ③「名刺スタイル紹介」は, 2025 年 1 月号掲載分の募集を 11/15 で締め切った.
- ④ 学会誌の企画工数を確保するために, 特集記事の委員への負担軽減を引き続き検討する.
- ⑤ 次回会誌編集委員会は 2025 年 1 月 30 日に開催する予定.

2) 校閲委員会

- ① 投稿論文について, 審議により論文 4 編の採択した.
- ② 特急校閲の状況(2024 年 4 月開始以降)は, 希望した論文 13 編の報告があった.
- ③ 次回校閲委員会は 12 末に開催予定
- ④ PE 誌の JSPE 特集号および PE 誌対象分野以外の IJAT への特集号については引き続き依頼する.

3. 広報・情報部会

以下の報告があり了承した.

- 1) レンタルサーバーの切り替えに伴う支部・専門委員会等のサイト移行はすべて完了した.
- 2) トップページの固定バナー広告(有料)の掲載状況(3 社)を報告した.
- 3) 受賞企業(技術賞, 技術奨励賞, ものづくり賞)のバナー広告は 5 件の申込があり 10/2 に公開した.
- 4) 精密工学基礎講座について, 執筆・公開状況(3 件), 新規企画(1 件)を報告した.
- 5) Web 用語集「Precipedia」は, 再構築を進めている.
 - ・サイトリニューアル後, 会員向けにメルマガ等で新規用語の追加が随時可能なことを案内する.
- 6) 賛助会員企業紹介記事の作成状況を報告した.
- 7) 学生向け情報は, [Web] インターンシップ・採用関連広告(無料)の申込は, 11 月 18 日現在 26 件である.
 - ・インターンシップ広告の無料掲載につきアンケートを実施し, その結果をまとめる.
- 8) SNS・メールマガジンについて, メールマガジンは, 毎月 5 日と 25 日に配信中
 - ・メールマガジン配信サービスの改良について, 「オレンジメール」の採用を検討中.
- 9) 各部会委員リストを「組織図・部会委員会」ページの『部会委員会』欄に公開予定
- 10) 次年度に向けた活動(学会活動の情報の共有化を推進, 学会と会員との連携強化)を検討中

4. 財務委員会

- 1) 2024 年度第 3 四半期決算報告(本部会計・2 月～10 月分)を行い, 了承した.

5. 理事会 WG 報告

各 WG より活動経過について報告があり, 了承した.

議 事4 名誉会員・永年会員候補者および賛助会員感謝状贈呈の件

- 1) 名誉会員については, 以下の 5 名を定時社員総会に推薦することとした.
- 2) 永年会員については, 以下の 7 名を承認した.
- 3) 賛助会員感謝状贈呈について, 以下の 18 社を承認した.

議 題5 2025 年度各部会活動計画・予算および本部予算の件

2024 年度決算見込み, ならびに各部会の 2025 年度活動計画・予算案の要旨および本部予算について説明があり, 了承した. 12 月の業務執行委員会で支部・専門委員会を含めた全体予算を審議する.

議 題6 論文賞等4賞審査委員会 選考委員等の件

2 次審査委員について報告がありました.

議 事7 技術奨励賞規程改訂の件

第3条の候補者の年齢を満 35 歳以下から 39 歳以下へ改訂することを承認した.

議題 8 その他

1) 表彰・助成推薦の件

FA 財団論文賞は, 精密工学会推薦論文 3 件の内, 2 件受賞したとの報告があり, 了承した.

2) 会員状況報告の件

11 月期の入会/退会の状況

入会/退会 正会員:4/5, 学生会員:3/0, 学生会員(Web 含む):37/5, 賛助:2/0

前年同月比 正会員:▲83, 学生会員:+14, 学生会員(Web 含む):+54, 賛助:+2

3) アフィリエイト(企業所属)年齢の件

企業所属の年齢を 35 歳以下から 39 歳以下へ変更することを了承した.

また, 一度目の更新時の年齢が 39 歳以下の場合は, 本人の希望により認定更新が可能とすることも了承した. アフィリエイト委員会の確認後, 次回理事会へ規程と内規の改訂案を提示する.

4) PE 誌価格設定の為替レート採用期間の変更の件

PE 誌価格決定のための採用する為替レートの期間を 1 か月(本年 9 月の平均値)から 3 か月(本年 7 月~9 月の平均値)へ変更することを了承した.

5) 2025 年度会議等日程案は, 次の業務執行委員会にて最終確定する.

以上